

株式会社大亀製作所

愛媛県松山市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

多品種少ロット生産の鋳物製造を可能とするだけでなく、部品加工もできるオンリーワン企業

- 鋳物製造に加えて、部品加工分野にも取り組む。近年はITを活用し、付加価値向上を図っている
- 製品切替時の自動金型交換鋳造機械システムを開発・導入（特許取得）し、業務の効率化を実施
- 年齢、性別、国籍問わず多様な人材活用を行い、熟練工不要な体制構築

企業基本情報

所在地	愛媛県松山市小栗5丁目9番8号
電話/FAX	089-941-6651/089-941-6652
URL	http://www.okame.co.jp/
代表者	代表取締役社長 大亀 明人
設立	1931年
資本金	5,000万円
従業員数	99人



会社概要

1931年の創業以来、オンリーワン追求の製品づくりを続けている。農機具、建機、自動車関係の付加価値の高い製品の鋳造、加工を手掛けており、確かな技術力から顧客との信頼関係も厚く、大手企業から絶大な支持を得ている。また、社員の平均年齢は30代と若く、管理職にも30代の社員が多くおり、次の世代に向けた経営体制が整っている。愛媛県松山市に本社、西条市に製造拠点としての丹原工場がある。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶「鋳物製造」から「製品加工」まで

大手農機具メーカーの農機具や大手自動車メーカーのトラックなど、各種基幹部品となる鋳物製造を行っている。加えて、鋳物の次の工程である製品加工分野にも1988年以降取り組み、事業拡大を実施している。質の高い製品要求のある中、顧客ニーズに対応できるように、近年ITを活用した加工機、検査機を導入し、高精度の品質を確保。商圏の拡大を図るとともに、顧客満足度、付加価値向上につながる取組を実施している。



完成品

▶▶▶鋳物加工における「オートメーション化」を実現

鋳物加工のオートメーション化を実現し、生産ラインのプロセス改善を実施。2009年度ものづくり補助金活用により「Peach System Line」と称する小ロット生産品切り替え時の稼働停止「ゼロ」、段取り自動化の鋳造機械システムを開発・導入（特許取得）しており、業務の効率化に向けた取組を実施している。現在さらなる省人化、業務効率の改善ができるよう、生産ラインの見直しと設備投資を検討するなど、常に積極的な取組を行っている。



Peach System Line

▶▶▶オートメーション化の推進による熟練工不要な生産システム

従来から同社は今後少子高齢化が進行していくことを視野に入れ、オートメーション化を推進し、熟練工を極力必要としない生産システムの構築に努めてきた。その結果、従業員の平均年齢は35歳前後と若く、熟練工が不要となる仕組づくりが確立している。主に営業、技術部門の充実を目指す中、高卒、大卒含め女性の登用や、ベトナム人実習生の受け入れなど、多様な人材確保を積極的に行い、工夫をこらした働き方で競争性を確保している。



新入社員内定式